

授業概要

科目名		作業療法概論			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
作業療法に関する概要、定義、領域別の作業療法、作業療法士の資質と適性など、作業療法士の全体像を理解することを目的とする。また、分野別の作業療法の魅力を幅広く学習し、作業療法に対する興味を高めること、また障がい者との交流を図り、障害について考える力を身に付ける。									
〔授業全体の内容の概要〕									
作業療法の歴史的発展を踏まえて、時代・社会背景の変化に応じた領域の中で、作業療法や作業療法士の役割について理解する。また作業療法に必要な医療・保険・福祉について社会的な役割や主対象（疾患、病期、職域別）などの概略を明確にする。作業療法の全体像を掴むだけでなく講義やグループワーク等を用いて、作業療法の面白さ、やりがいを見出し、各自が「理想の作業療法士像」を創造する。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
1. 作業療法の定義や歴史的な変遷の概略について説明することができる。									
2. 専門職として作業療法士が関わる領域について説明することができる。									
3. 専門職として作業療法士が求めている知識・技術・態度について説明することができる									
4. 対象者が「その人らしい生活ができる」意義について、討論を通して共有することができる									
5. 作業療法と医療・保険・福祉の関係について、法律や制度の観点から説明することができる									
回数	講義内容								
1	オリエンテーション								
2	作業療法に関連する医療・介護保険制度								
3	障がい者の生活を知る（講演会）								
4	障害とは ICF								
5	障害とは ICF								
6	身体障害領域の作業療法								
7	身体障害領域の作業療法								
8	身体障害領域の作業療法								
9	身体障害領域の作業療法								
10	身体障害領域の作業療法								
11	精神障害領域の作業療法								
12	精神障害領域の作業療法								
13	精神障害領域の作業療法								
14	精神障害領域の作業療法								
15	精神障害領域の作業療法								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
マンガでわかる！メディカルスタッフの仕事⑥作業療法士					チーム医療推進協議会		滋慶グループ		
入学前から学べる！作業療法士の基礎知識							滋慶出版		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
筆記試験：80点 平常点（レポート・小テスト）：20点									